

第18回放射線利用総合シンポジウム

主催 社団法人大阪ニュークリアサイエンス協会 公立大学法人大阪府立大学産学官連携機構
後援(申請中) 文部科学省 近畿経済産業局 (独)日本原子力研究開発機構 大阪商工会議所
堺商工会議所 (財)大阪科学技術センター (財)電子科学研究所

協賛 (社)日本物理学会 (社)日本化学会 (社)応用物理学会 (社)電気学会 (社)日本分析化学会
(社)高分子学会 (社)日本原子力学会 (社)日本医学放射線学会 (社)日本非破壊検査協会
(社)日本放射線技術学会 (社)日本アイソトープ協会 (社)近畿化学協会 (社)大阪府技術協会
(社)大阪府放射線技師会 (財)放射線利用振興協会 日本放射線化学会 日本放射光学会
日本核医学会 日本放射線影響学会 日本保健物理学会 日本接着学会 日本表面科学会
日本バイオマテリアル学会 日本防菌防黴学会 関西原子力懇談会

日 時 : 平成21年1月19日(月) 午前10時~午後5時

会 場 : 大阪大学中之島センター(大阪市北区中之島 4-3-53)

原子力平和利用の一つの柱である放射線の利用は、物理学、化学、医学、生命科学、農学などの基礎的、先端的な研究はもとより、産業、工業などを通して、私たちの身の回りの気付かないようなところにも重要な役割を果たしています。また、原子力平和利用のもう一方の柱である原子力発電は、近年では地球温暖化を進展させないエネルギー創出手段としての中心的な存在で、今後は世界中での建設が進むことになると思われます。私達は、原子力・放射線をよく知った上で、危険性と同時にその有用性についても出来る限り正しく理解し、よりよい人間生活のために活かしていく必要があります。

当協会では、長年に亘って、各種の研究会やシンポジウム、あるいは子どもたちと父兄のための放射線展などを通し放射線や原子力利用の基本的な知識普及に努めてきました。なかでもこのシンポジウムは重要なものの一つです。今回の第18回シンポジウムの内容は、簡単な要旨を付けて裏面に記載いたしました。できるだけ多くの方々に聴いていただきたいと考えておりますので、お誘い合わせの上、多数ご参加下さい。

◇参加費：5,000円 後援協賛団体会員 3,000円 大学・公設機関 1,000円 学生 無料

◇定員：100名(定員に達したら締め切ります)：参加ご希望の方は、FAXかE-mailでお申し込み下さい。

◇申込先：社団法人大阪ニュークリアサイエンス協会(〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町2丁目3-6)

(本シンポジウムは(財)中部電力基礎技術研究所からの助成を受けています)

第18回放射線利用総合シンポジウム参加申し込み

お申し込みは、FAX か E-mail の何れかでお願いします

(TEL:06-6262-6540, FAX:06-6262-6541, E-mail:onsa-ofc@nifty.com)

お名前	連絡先(ご住所・電話など)	交流会	
		出	欠
		出	欠
		出	欠

◇交流会の出・欠にも○をつけて下さい(参加費 3,000円)

第18回 放射線利用総合シンポジウム プログラム

日 時:平成 21 年 1 月 19 日(月)午前 10 時～午後 5 時

会 場:大阪大学中之島センター(大阪市北区中之島 4-3-53)

1)大強度陽子加速器施設 J-PARC 日本原子力研究開発機構 J-PARC センター 大山幸夫
日本原子力研究開発機構と高エネルギー加速器研究機構は、共同で大強度陽子加速器施設 J-PARC を茨城県東海村の原子力機構・原子力科学研究所の敷地内で建設中である。.....

2) JMTR を用いた新たな軽水炉材料・燃料照射研究の展開 日本原子力研究開発機構安全研究センター 鈴木雅秀
日本原子力機構にある材料試験炉(JMTR)は現在平成 23 年度の再稼働に向けて改修中であり、この原子炉機器等の更新中に、新たな照射設備の整備も進めている。.....

< 昼 食 >

3) 月周回衛星「かぐや」搭載の高性能 γ 線分光計による月資源探査 早稲田大学理工学部 教授 長谷部信行
人類が月面に長期滞在する計画が検討されている。人類の活動領域拡大のために、月で必要な物資や燃料を調達し、水や酸素を月で製造する技術など、月資源利用のための技術を確認しなければならない。.....

4) 経済規模から見た放射線利用の動向 日本原子力研究開発機構 久米民和
放射線が我々の生活にいかに関与しているかを見る手段として、経済規模による評価が試みられている。平成 11 年に初めて放射線利用の経済規模調査が実施され、その波及効果の大きさが示された。.....

< 休 憩 >

5) 最近の医療における放射線利用 京都医療科学大学 教授 大野和子
医療分野における放射線診療装置の進歩は目覚ましく、体内の詳細な情報を得ることができる。このため単に病気の有無を判断するだけでなく、治療方針決定や手術精度向上を目的とした放射線検査が主流となっている。.....

6) 線質の異なる放射線による細胞応答(バイスタンダー効果)の違い.....放射線医学総合研究所 主任研究員 鈴木雅雄
原子力エネルギー利用、宇宙空間環境での宇宙船・航空機利用、がんの放射線治療や診断の医学利用等での放射線被曝の問題は、ますます重要な関心事となることが予想されます。.....

7) 放射線治療、粒子線治療を革新する物理と工学-医学物理士の役割 京都大学名誉教授 丸橋 晃
1980 年代からの X 線 CT の普及、高精度化とともに照射システムの開発が急速に進展し、それまで不可能であった計画に基づく三(四)次元的な放射線投与とその評価が可能となってきた。.....

<<この要旨は何れも省略しています>>

会 場
大阪大学中之島センター
(TEL:06-6444-2100)

電車によるアクセス

- 阪神福島駅・JR 新福島駅より
徒歩 9 分
- 地下鉄四つ橋線 肥後橋駅より
徒歩 10 分
- 京阪中之島新線中之島駅より
徒歩 5 分

バスによるアクセス

- 大阪市バス大阪駅バス停 75 系統
(船津橋行き)で田蓑橋下車
徒歩 2 分

